

A7107 C55-20 流線型 改良品

予価 : 10,500円 (税別)

JANコード: 126769 カート内入数 24

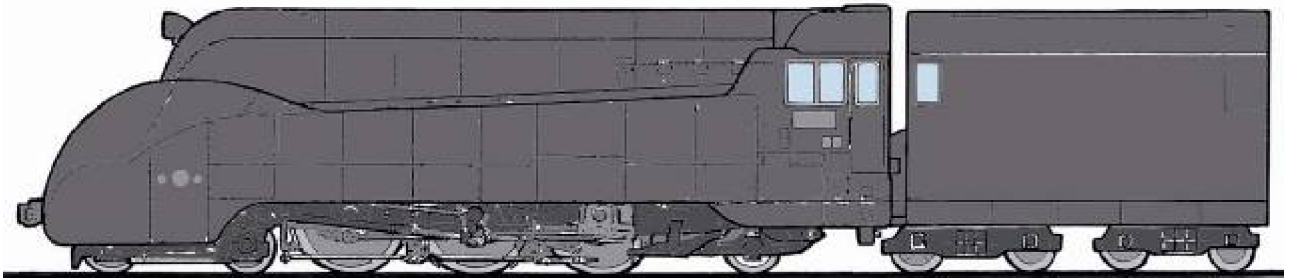
A7108 C55-16 一次型 旭川機関区

予価 : 10,500円 (税別)

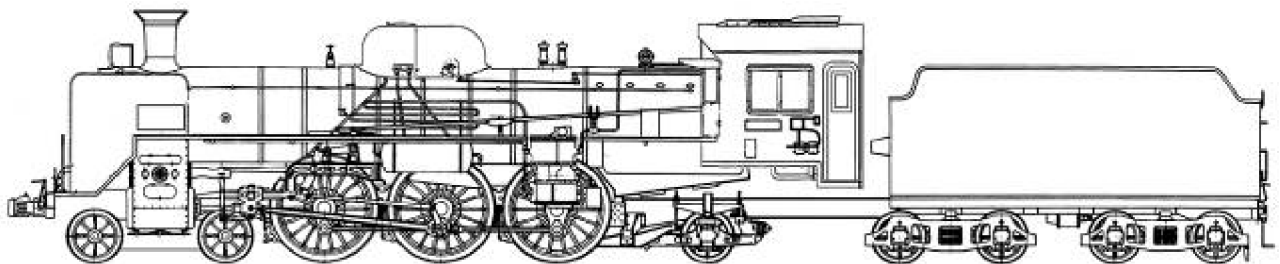
JANコード: 126776 カート内入数 24

商品形態	Nゲージ塗装済完成品 (素材: ABS樹脂製 対象年齢: 14歳以上 単品プラケース入り)
実車	C55は1935昭和10年から製造が開始された、急行列車用の蒸気機関車です。大正時代から増備されたC51の後継機として、C54の設計を改良して登場しました。C55-1~19までの19台は1次型と呼ばれます。C51と比較して直線的なデザインや、ボイラー上のドームが一つにまとめられたこと「氷かき」と呼ばれる補強の付いたスポーク動輪などの外見上の特徴があり、後継形式となるC57と共に1975昭和50年まで活躍を続けました。現在1次型のうち、1号機が梅小路蒸気機関車館に静態保存されています。C55-20~40までの2台は当時世界的に流行していた流線型のカバーを取り付けて登場し、全国各地で急行列車の先頭に立って活躍しました。後に保守上の理由や戦争の激化に伴ってカバーが順次取り外され、戦後に一般的な形態に改造されて消滅しました。
商品概要	<ul style="list-style-type: none"> ・マイクロエース蒸気機関車シリーズの更なる充実 ・2000年12月発売のC55を各部改良の上発売 ・ヘッドライト点灯 ・黒染め車輪採用

流線型ボディ・氷かき付スポーク動輪

型式入りナンバープレート新規製作
部品共用のため一部実車と異なります

北海道仕様のC55を再現

昭和40年代、旭川時代の16号機を再現
極寒地仕様のC55・1次型を新規作成
回転式火の粉止め取付後、シールドビーム
副灯取付前の姿
車体各部の表記を印刷済
部品共用のため一部実車と異なります

オプション なし

付属品 なし